

18) 横澤隆子, 鄭 平東, 大浦彦吉, 小泉富美朝: アデニン投与による実験的腎不全ラットの作製. 第26回日本腎臓学会総会, 1983, 10, 京都.

19) 横澤隆子, 大浦彦吉, 小泉富美朝: アデニン投与による実験的腎不全ラットの作製. 疾患モデル動物の開発と利用研究会, 1983, 11, 大阪.

## 病 理 学(寄生虫学)

助 教 授 上 村 清  
教 務 員 荒 川 良

### ◆ 著 書

1) 上村 清, 近藤力王至: 寄生虫 (医動物) 学, 蚊, ネズミ, ダニ媒介伝染病, 238-239, 541-546. 基礎医学試験問題注解(改訂2版), 星素ら編, 金原出版, 1983.

2) 上村 清: あさひの自然, 1-39. 富山県婦中町立朝日小学校, 1983.

### ◆ 原 著

1) 上村 清: 富山県における昆虫の方言. AMICA 27: 271-274, 1982.

2) 荒川 良: アメンボの卵に寄生するハチ. アニマ 120: 73-76, 1983.

3) 上村 清, 丸山由紀子: 数種殺虫剤に対するコガタイエカ幼虫の感受性について. 衛生動物 34: 33-37, 1983.

4) 渡辺 護, 上村 清: コガタアカイエカの最近の増加傾向について(続報). 富山県衛生研究所年報 6: 31-34, 1983.

5) 上村 清: コガタイエカは何故へったのか. The Control 30: 1, 1983.

### ◆ 学会報告

1) 上村 清, 丸山由紀子: コガタイエカの発生動態と稲作管理の関連 1, 水管理. 第35回日本衛生動物学会大会, 1983, 4, 大阪.

2) 上村 清, 丸山由紀子: コガタイエカの発生動態と稲作管理の関連 2, 農薬散布と殺虫剤抵抗性. 第35回日本衛生動物学会大会, 1983, 4, 大阪.

3) Suzuki, T., Umino, T., Mizutani, K., Kamimura, K. and Ochoa, J. O. A.: Four-year vector control of guatemalan onchocerciasis 1. Basic insecticide studies. 19th Japan-U. S. Cooperative Medical Science Program, 1983, 7, Washington, U. S. A.

4) 荒川 良: 産雌雄単為生殖を行なう寄生蜂 *Encarsia formosa* における雄卵の産下. 第43回日本

昆虫学会大会, 1983, 9, 弘前.

5) 上村 清: カラチ地方の蚊について. 第38回日本衛生動物学会西日本支部大会, 1983, 10, 橿原.

6) 上村 清: パキスタン蚊採集紀. 第2回富山県淡水生物談話会, 1983, 11, 富山.

### ◆ そ の 他

1) 上村 清, 丸山由紀子: コガタイエカの発生動態と稲作管理の関連 1, 水管理. 衛生動物 34(2): 117, 1983.

2) 上村 清, 丸山由紀子: コガタイエカの発生動態と稲作管理の関連 2, 農薬散布と殺虫剤抵抗性. 衛生動物 34: 117, 1983.

3) 上村 清: 疫学調査のための蚊生態学. 衛生動物 34: 150, 1983.

4) 上村 清: 呉羽丘陵探訪 1-12. 朝日新聞富山版 6月18, 19, 20, 21, 22, 23, 24, 25, 26, 27, 28, 29日号, 1983.

5) 上村 清: パキスタンで蚊採集, 脳炎調査隊に参加して. 朝日新聞文化欄 10月19日号, 1983.

6) 上村 清: 暮らしの中のおじやま虫 1-12. 朝日新聞家庭欄 10月31日, 11月6, 10, 11, 14, 18, 20, 23, 27日, 12月4, 5, 8日号, 1983.

7) 上村 清: 自然からの警告(研究余話). 赤旗科学欄 12月13日号, 1983.

## 細 菌 学 ・ 免 疫 学

教 授 小 西 健 一  
助 教 授 山 岸 高 由  
助 手 坂 本 憲 市  
助 手 林 君 枝  
助 手 小 市 裕 子  
文部技官 井 上 裕 美子

### ◆ 原 著

1) Yamagishi, T., Sakamoto, K., Sakurai, S., Konishi, K., Daimon, Y., Matsuda, M., Gyobu, Y., Kubo, Y. and Kodama, H.: A nosocomial outbreak of food poisoning caused by enterotoxigenic *Clostridium perfringens*. Microbiol. Immunol. 27: 291-296, 1983.

2) 飯田博行, 水村泰治, 浦岡忠夫, 高田正信, 杉本恒明, 三輪淳夫, 山岸高由: 腸球菌による感染性心内膜炎に伴った膜性糸球体腎炎の1剖検例. 日内会誌 72: 320-326, 1983.

3) 山岸高由, 小西健一, 大門良男, 松田正毅,

桜川信男, 児玉博英: 臨床材料から分離したレンサ球菌の生化学的性状による同定について——API STREP SYSTEM と従来法の比較——. 臨床病理 31: 1025-1028, 1983.

#### ◆ 学会報告

1) 大門良男, 角田美鈴, 松田正毅, 桜川信男, 山岸高由, 小西健一: MIC 2000 およびオートビューアー (MR 600) の基礎的検討. 第32回日本臨床衛生検査学会総会, 1983, 4, 岡山.

2) 角田美鈴, 大門良男, 松田正毅, 桜川信男, 山岸高由, 小西健一: オプトヒン感受性, 生化学性状および凝集反応による肺炎球菌の同定について. 第37回北陸医学会総会, 1983, 9, 金沢.

3) 坂本憲市, 山岸高由, 林 君枝, 小市裕子, 小西健一: モルモット腸内細菌による *Clostridium perfringens* に対する拮抗作用について. 第20回日本細菌学会中部支部総会, 1983, 10, 立山町.

4) 山岸高由, 久保義博, 坂本憲市, 林 君枝, 河合幸一郎, 大村 榮, 水田龍信, 小西健一: 汚染指標菌としてのウェルシュ菌およびその塩素消毒に対する抵抗性について. 第20回日本細菌学会中部支部総会, 1983, 10, 立山町.

5) 林 君枝, 坂本憲市, 山岸高由, 小西健一: 慢性胆嚢炎患者のB胆汁より分離された一好塩ビブリオの血清学的性状について. 第20回日本細菌学会中部支部総会, 1983, 10, 立山町.

## ウ イ ル ス 学

教 授 庭 山 清八郎  
助 教 授 落 合 宏  
助 手 林 京 子  
助 手 坂 本 隆  
文部技官 中 川 明 夫

#### ◆ 原 著

1) 浦上貞治, 原田隆一郎, 落合 宏, 庭山清八郎, 宮村定男: メタノール資化性細菌の生細胞および乾燥菌体 (SCP) のマウスに対する急性毒性. 日細菌誌 38: 637-643, 1983.

2) Sato S., Motoda S., Iwase I. and Jo K.: Single radial complement fixation test using complement film, assay of the antibody response to strain and type specific antigens of influenza virus. J. Virol. Methods. 7: 57-64, 1983.

3) 庭山清八郎, 落合 宏, 林 京子: 嘔吐下痢症の検査成績について. 乳酸菌研究会に関する報告

書224-227, 1983.

#### ◆ 総 説

1) 庭山清八郎: 感染防御機構. 医薬ジャーナル 7: 33-39, 1983.

#### ◆ そ の 他

1) Yamamoto N., Kawada K., Ochiai H., Droffner M. L. and Ngwenya B.: Activation of macrophages by lysophospholipids and their analogs. Abstracts of the annual meeting of the American Society for Microbiology 76, 1983.

2) Ochiai H., Kawaada K., Droffner M. L. and Yamamoto N.: Phospholipase activities in Myxo-and Paramyxoviruses. Abstracts of the annual meeting of the American Society for Microbiology 300, 1983.

3) 芝田充男, 阿部昭也, 高木るみ子, 根津ヒロ子, 浅野礼子, 岡尾勇一, 上村 桂, 重野直也, 岩瀬勇雄, 庭山清八郎, 落合 宏, 佐藤征也, 元田昭策, 林 京子: インフルエンザワクチンの予防効果について. 日細菌誌 38: 602, 1983.

4) 落合 宏, 林 京子, 庭山清八郎, 元田昭策, 佐藤征也, 芝田充男, 岩瀬勇雄: インフルエンザウイルスの NS protein について. 日細菌誌 38: 602, 1983.

5) 芝田充男, 阿部昭也, 根津ヒロ子, 庭山清八郎: 新潟県における恙虫病の血清診断と疫学調査成績について. 日細菌誌 38: 604, 1983.

#### ◆ 学会報告

1) Yamamoto N., Kawada K., Ochiai H., Droffner M. L. and Ngwenya B.: Activation of macrophages by lysophospholipids and their analogs. The 83rd annual meeting of the American Society for Microbiology, 1983, 3, New Orleans.

2) Ochiai H., Kawada K., Droffner M. L. and Yamamoto N.: Phospholipase activities in Myxo-and Paramyxoviruses. The 83rd annual meeting of the American Society for Microbiology, 1983, 3, New Orleans.

3) 金沢 裕, 徐 慶一郎, 庭山清八郎: オウム病の臨床経験 (続報) —とくに胸部X線像と化学療法. 第57回日本感染症学会, 1983, 4, 大阪.

4) Kanazawa Y., Jo K. and Niwayama S.: Experience in antibiotic treatment on Psittacosis. The 13th International Congress of Chemotherapy, 1983, 8, Vienna.

5) 落合 宏, 林 京子, 芝田充男, 庭山清八郎: